

大山自然歴史館にてワークショップ

「ツリーハウスを作ろう」を開催しました

平成 26 年 8 月 2 日、鳥取県西伯郡大山町の県立大山自然歴史館主催のワークショップ「ツリーハウスを作ろう」が開催され、12 人の参加者がありました。NPO 職員も講師として参加しました。

会場は大山寺へ続く参道の途中にある、大山参道ギャラリーです。日南町周辺で集めたツリーハウスの材料をNPOのワゴン車で搬入、会場設営ののちワークショップの開会となります。NPO 狩野理事長より、人の暮らしと木とが密接にかかわっていること、世界と日本のツリーハウスの事例などをスライドで説明。ツリーハウスの作り方の説明に入ると参加

の子供たちが熱心に耳を傾けていました。

30 cm 角の台座に、子供たちが選んだホストツリーをねじ止めする作業はNPOと歴史館の職員で行いましたが、家の土台の固定やハウス作りには子供たちそれぞれの工夫で作りに上げて行きました。小枝や樹皮、竹や苔を使ってのハウスの飾りつけや、小石や金糞(のろ)を使っての庭づくりなど、半日の作業があっというまに終わってしまいました。また、一緒に参加してくれた親御さんたちも童心に返って楽しそうに工作をしていたのが印象的でした。

ツリーハウス作りを通して、森への関心が高まることを期待しています。大山自然歴史館・参道ギャラリーの皆様、どうも有難うございました。



元日南町役場職員による JICA 派遣活動報告会を開催



平成 26 年 8 月 29 日、元日南町役場職員による JICA (青年海外協力隊) 派遣活動の報告会を、日南町林業センターにて開催しました。T 氏は日南町役場にて林業行政に 3 年間関わったのち、JICA 派遣職員として南太平洋のソロモン諸島にて 3 年間、森づくりの活動を行ってきました。

日本とは気候風土文化のみならず、家族やコミュニティについての考え方、そもそもの土地所有などについての考え方が異なる国でのスライドを交えての活動報告は時に刺激的で、大いに考えさせられるものがありました。また、森林の町日南町で経験を積んだ方が、海外での森づくりへと活動を広められているという事は、この町に住む人にも大きな自信と感動を与えてくれました。